

<p>I. 最高の道徳とは、人性に神性が加えられたものです。これは、神の神聖な属性が人の創造された美德において表現されることです。これらの卓越した美德には七つの主要な項目があります：</p>	<p>A. 私たちには超絶した愛がなければなりません。</p> <p>B. 私たちには限りない寛容がなければなりません。</p> <p>C. 私たちには無上の信実がなければなりません。</p> <p>D. 私たちには絶対的なへりくだりがなければなりません。</p> <p>E. 私たちには徹底した純粋さがなければなりません。</p> <p>F. 私たちは極みまで聖であり、極みまで義でなければなりません。</p> <p>G. 私たちは明るく、真っすぐでなければなりません。</p>
<p>II. キリストは私たちの人格であるべきであり、キリストの中に見いだされることは、私たちの人格を指しています。私たちは単にキリストの中にいることから、キリストの中に見いだされることへと造り変えられます：</p>	<p>A. キリストの人格は、私たちの天然の美德を指しているのではなく、私たちの中に生き、また私たちから生かし出されるキリストを指しています。私たちはキリストの中に見いだされる必要があり、私たちの体においてキリストを大きく表現すべきです。</p> <p>B. 何であれ真実なこと、何であれ誉れあること、何であれ義なること、何であれ純粋なこと、何であれ愛らしいこと、何であれ好評なこと、これら六つの美德はどれも人の観点からは到達し難いものですが、私たちは、私たちが力づけてくださるキリストの中で、これらすべての美德を持つことができます。</p> <p>C. このようにして、私たちは敬虔と正常な人格を生かし出すことができます。それはまさに、キリストが私たちの体において大きく表現され、私たちを通して生かし出されることです。</p> <p>D. 正常な人格をいったん失うと、私たちには主に仕える地位と権利がなくなります。私たちは恵みによって、正常な人格としてのキリストを保持して、この生活を維持しなければなりません (By grace we have to maintain this life through holding Christ as the proper humanity)。</p>
<p>III. 私たちの人格は、私たちが主を愛することを通して保障を得ます：</p>	<p>A. もし私たちが主を愛さないなら、主に引き寄せられることから来る規制を失い、どんな事でもすべて行なうことができるようになります。</p> <p>B. 私たちは主を仰ぎ望んで、私たちが変わらないように守っていただき、私たちがずっと最後まで守っていただかなければなりません。私たちがもし主の出現を慕っているなら、私たちはキリストを私たちの人格とする領域の中に守られ、彼が再来するとき、私たちは必ず褒賞を得ます。</p>
<p>IV. 私たちは穀物のささげ物においてイエスの人性を見ることができます。穀物のささげ物は神・人の生活の中のキリストを予表しています。穀物のささげ物はまた、キリストの神・人の生活の複製としての、私たちのクリスチャン生活と召会生活を予表しています：</p>	<p>A. きめの細かい小麦粉は、穀物のささげ物の主要な要素であり、キリストの人性を表徴しており、それはあらゆる面できめが細やかで、完全で、柔和で、均衡がとれ、正確で、過度も不足もありません。これは、キリストの人の生活と日ごとの歩みとの美しさと卓越性を表徴しています。</p> <p>B. 穀物のささげ物の油は、キリストの神聖な要素としての神の霊を表徴しています。</p> <p>C. 穀物のささげ物の中できめの細かい小麦粉と油が混ぜ合わされたことが表徴しているのは、キリストの人性と聖霊がミングリングされ、また彼の人の性質と神の神聖な性質がミングリングされて、彼を神・人とならせるということです。神・人は、神聖な性質と人の性質を区別して持っていますが、第三の性質が生み出されることはありません。</p> <p>D. 穀物のささげ物の中の乳香は、復活におけるキリストのかおりを表徴しています。乳香がきめの細かい小麦粉の上に加えられたことは、キリストの人性が彼の復活の芳香を帯びていることを表徴しています。</p> <p>E. 穀物のささげ物に添えられた塩は、キリストの死、あるいはキリストの十字架を表徴しています。塩の機能は、味を調え、殺菌し、防腐することです。</p> <p>F. 穀物のささげ物にパン種がないことは、キリストの中に罪も何の消極的なものもないことを表徴しています。</p> <p>G. 穀物のささげ物に蜜がないことは、キリストの中に天然の愛情や天然の善良さがいないことを表徴しています。</p>

V. 私たちがキリストを穀物のささげ物として食べるなら、私たちは私たちが食べるものとなり、私たちが食べるものによって生きます。私たちの霊を活用して、御言の中に具体化されているその霊に触れるなら、私たちはイエスの人の命と生活を食べ、イエスで構成され、イエスの人の生活は私たちの人の生活となります。

VI. イエスの栄光は復活の中でまだ現されていなかったの、まだなかったその霊は、イエスの人性を持つ霊です。今日、その霊はイエスの栄光が現された人性で構成されています：

ヨハネ 7:38 「私の中へと信じる者は、聖書が言っているように、その人の最も内なる所から、生ける水の川々が流れ出る」。39 イエスはこれを、彼の中へと信じる者たちが受けようとしているその霊について言われたのである。まだイエスの栄光が現されていなかったの、その霊はまだなかったからである。

A. この霊は、私たちが飲み、また私たちの内側から流れ出て来る生ける水であり、イエスの人性で構成されています。イエスの人性がなければ、このような霊は決してあり得ませんでした。

B. 人の本質がなければ、神の霊は命の水の流れとなることはできませんでした。神が流れる命の川となろうとするなら、神はイエスの人性で構成されなければなりません。

C. 「今や、イエスの栄光が現された霊があります。…私たちは彼を受け入れて、祝福の川のように私たちの中へと流れ込ませ、私たちを通して流れさせ、私たちから流れ出させています」(アンドリュー・マーレー)。

D. イエスは、「だれでも渇く者は、私に来て飲むがよい」と言いました。私たちはこの「私」がだれであるかを考慮しなければなりません。この「私」は、神聖な者であるだけでなく、人なるイエスでもあります。このゆえに、私たちはイエスに来て彼を飲むとき、来てこの人を飲むのです。私たちは彼の神性から飲むだけでなく、さらに彼の人性からも飲むのです：

1. 私たちはみな命の流れを持つために、イエスの人性から飲まなければなりません。私たちは神の霊から飲まなければならないだけでなく、高く上げられた者の霊からも、すなわち高く上げられた人の霊からも飲まなければなりません。

2. 私たちはこの復活し昇天した人であるイエスから飲む必要があります。満ちあふれる供給は、神の霊から出て来るだけでなく、イエス・キリストの霊から出て来ます。

3. 私たちのクリスチャンの生活は、イエスの人性の標準に到達していなければなりません。私たちは天然的な人であるべきではなく、「イエスのような」人であるべきです。

4. 私たちがイエスの霊を飲んでいるのは、イエスの人性のためです。私たちがもし日ごとにイエスの霊を飲んでいるなら、私たちであるすべては命の流れとなって、私たち自身を満足させるだけでなく、他の人をも満足させることができます。

E. 召会の奉仕のために、私たちの日常の歩みのために、主の回復のために、私たちはイエスの人性の霊を享受しなければなりません。Ⅱテモテ 3:1 しかし、終わりの日に困難な時が来ることを、知っておきなさい。2 なぜならその時、人々は自己を愛する者、金銭を愛する者、誇る者、傲慢な者、ののしる者、親に逆らう者、感謝することを知らない者、聖くない者、3 無情な者、和解しない者、中傷する者、自制心がない者、粗暴な者、善を愛さない者、4 裏切る者、無謀な者、高ぶって盲目になっている者、神を愛するより快楽を愛する者、5 敬虔を装いながら、その力を否んでいる者となるからです。これらの者たちから離れ去りなさい。

F. 信者たちは地の塩であり、地上の腐敗した菌を殺し、除き去ります。塩の基本的な要素は、イエスの人性です。

G. 信者たちは世の光であり、彼らの光を人の前で照らして、この世の暗やみを除き去ります。私たちはイエスの人性を受け入れることによってのみ、光とすることができます。

VII. イエスの人性を享受する道には、おもに五つの項目があります：

A. 私たちは純粋な心で主の御名を呼び求める必要があります。私たちは主の御名を呼び求めるとき、彼の人性を真に私たちの中へと受け入れています。

B. 私たちは神が息吹き出した聖書のすべての言葉を吸い込む必要があります。これは神の言葉を祈り読みし、思い巡らすことです。

C. 私たちはからだの生活を実行する必要があります。私たちは、主の御名を呼び求める「人たちと共に」、義、信仰、愛、平和としてのキリストを追い求めます。「人たちと共に」は、からだの生活を示しています。

D. 私たちは霊を活用する必要があります。「神が私たちに賜ったのは、臆する霊ではなく、力と、愛と、冷静な思いとの霊であるからです」(Ⅱテモテ 1:7)。

E. 私たちは主が私たちの霊と共におられることを経験して、恵みが私たちと共にあるようにする必要があります。

VIII. 私たちは主の回復の状況全体のために祈らなければなりません。それは、すべての兄弟姉妹が地方召会の中で、イエスの人性の満ち満ちた享受を持つためです。

経験

- ① ヨハネ 6:57 生ける父が私を遣わされ、私が父のゆえに生きているように、私を食べる者も、私のゆえに生きる。

私たちは自分自身の中で、主イエスのような人の生活をすることはできません。彼だけがそのような生活をすることができます。しかし私たちは、いつでもイエスの言葉に来て、霊を活用して言葉を祈り読みすることによって、イエスを取ることができます。私たちはこうするとき、その霊に触れ、その霊は私たちの養いとしてのイエスを私たちに供給します。私たちは自分が食べるものであるので、イエスを食べれば食べるほど、ますますイエスで構成されます。私たちがイエスの人の生活を食えることによって、彼の生活は私たちのものとなります。

その霊は内側にあり、書物は外側にあります。この二つのものを共に加えたのが、人の生活におけるキリストです。私たちは霊を活用して言葉を祈り読みするとき、その霊に触れ、キリストの人の生活を享受します。これが穀物のささげ物です。

ビジネス・ライフ編：あなたの有用性を阻害する大きな原因は、あなたの偏った人間性にあります。人間性のバランスが悪いと、人、事、物を正しく配置することができません。例えば、プロジェクトの成功、あるいは、失敗の原因はAさんが4/5で、Bさんは1/5だとします。この場合、称賛あるいは警告を正しく配分する必要があります。しかし、このことを判定するリーダーの人間性に偏りがあると、それを正しく評価できないので、正しく人を導くことができません。

- ② イエスの人性を享受する道とは何でしょうか？ おもに五つの項目があります。

i) 第一は、純粋な心で主の御名を呼び求めることです。「あなたは若い時の欲から逃れなさい。そして純粋な心で主を呼び求める人たちと共に、義、信仰、愛、平和を追い求めなさい」(Ⅱテモテ 2:22)。私たちは主の御名を呼び求めるとき、彼の人性を真に私たちの中へと取り入れています。

ii) 「聖書はすべて、神の息吹かれたものであり」(Ⅱテモテ 3:16)。聖書はすべて、神によって息吹き出されたものであり、私たちが真の、正常な神の人とします。私たちは主を呼び求める必要があるだけでなく、聖書のあらゆる言葉を吸い込まなければなりません。これは単純に御言を祈り読みすることを示します。これら二つの項目は主の人性を取り入れるために何と重要なことでしょうか！

iii) 第三の項目は、からだの生活です。パウロは一人ではなく、「人たち」と共に主を呼び求めると言いました(Ⅱテモテ 2:22)。これは団体の生活です。私たちは純粋な心で主を呼び求める人たちと共にいることによって、主の人性を享受します。

iv) 第四に、パウロは私たちには活用すべき霊があると告げています。「神が私たちに賜ったのは、臆する霊ではなく、力と、愛と、冷静な思いとの霊であるからです」(Ⅱテモテ 1:7)。

v) 第五に、私たちの霊の中には素晴らしいパーソンがおられます。「主があなたの霊と共におられますように」(Ⅱテモテ 4:22)

スクール・ライフ編：学生の中にイエスの人性を享受して成長することは、将来

のために重要な基礎を据えることです。イエスのバランスが取れ、卓越した人性を享受しそれを取り入れることができるのは、何と素晴らしい福音でしょう!あなたは自分の欠点を見て落ち込んだり、あるいは、見て見ぬふりをしてはいけません。単純に毎朝、一年に365の朝、疲れている時も、気分がすぐれない時も、どんな時も、兄弟姉妹と共に主の御名を呼び、主の御言葉を祈り読みし、享受してください。この単純な毎日の実行は徐々にあなたを造り変えることができるのです。ハレルヤ!

- ③ 人は高貴な人格から卑しい人格へと墮落し、人としての地位と権利を放棄してしまうことがあります。クリスチャンがその程度にまで墮落する可能性があります。これはアレキサンデルのようです。彼は正常な人格を持っていませんでした。彼は主を愛し主に仕えた主のしもべに対して多くの悪事を行ないさえしました。同様に、デマスも今の世を愛して、パウロを捨てました。…あなたは嵐を見るとき、うわさ話に耳を傾けてはなりません。また変わっていく者たちによって影響されてはなりません。理由を尋ねてはなりません。…今日私たちは主のあわれみを仰ぎ望んで、私たちが変わらないように守っていただき、私たちをずっと最後まで守っていただかなければなりません。

今日、私たちは進んでキリストの中にとどまり、キリストの中に見いだされる者であるべきです。このようにして、私たちは、私たちが力づけてくださる方の中で、いっさいの事柄を行なうことができます。

ピリピ 4:8 最後に、兄弟たちよ、何であれ真実なこと、何であれ誉れあること、何であれ義なること、何であれ純粋なこと、何であれ愛らしいこと、何であれ好評なこと、またもし何らかの徳があり、何らかの称賛があるなら、これらのことを考慮しなさい。13 私は、私を力づけてくださる方の中で、いっさいの事柄を行なうことができます。

これら六つの美德はどれも人の観点からは到達し難いものですが、私たちは、私たちが力づけてくださるキリストの中で、これらすべてのことを行なうことができます。

第一に、私たちはそのような人格をもって装備されなければなりません。そうしてはじめて、私たちは主に仕える資格があります。このような人格をいったん失うと、私たちには主に仕える地位と権利がなくなります。第二に、私はあなたがたがまだ若いことを知っています。私はあなたがたより少なくとも六十年先輩です。私はこの道をよく知っていますが、あなたがたにはまだ進むべき長い道があります。その道には多くの困難があります。「神は、空の色は常に青く、人生の道は花と香りで満ちていると約束されません」(詩歌 526 番全訳)。こういうわけで、あなたがたは恵みによって、キリストの中にしっかりと立ち、キリストを人格として保持することを通して、この生活を維持しなければなりません。

スクール・ライフ編：あなたはキリストと召会生活によって莫大な益を受けていますので、主とあなたを導いている兄弟姉妹の恩を忘れたり、裏切ったりして、神のエコミー、召会生活から決して離れてはいけません。あなたは若いので不安定なところがあっても、恵みの中で造り変えられる立場を必ず維持する必要があります。アーメン!

169 主を賛美する — 彼に満足する

1. イエスはわがいのち、なが愛の一ゆえ、
ひと日に一せんかい、御名をさ一げばん。
(復)
イエス、さい愛の主にくらぶるものなし；
なれのえがお見て、われよろ一こばん。
2. いかにか愛すべきか、われ知ら一ねど、
火のごと一きあいはこちら燃一やす。
3. イエスわがすべてぞ、依りたの一む主、
こころ一たうもの、とわのち一から。
4. 燃えるあいの火はにち夜つ一のり、
他のあい一すべてを焼き尽く一しぬ。
5. わがあいなるイエス、またわが一うた；
その価値一をだれか知るを得一んや。
6. このあい、なににも制限を受一けじ；
主のあま一き価値はきのうにま一さる。
(人位の場合のおりかえし)
イエス、さい愛の主を、人位とし受け入れん；
うちに生くるのはあいする主ぞ。

208. Praise of the Lord - Satisfaction with Him

1. Jesus, Jesus, dearest Lord!
Forgive me if I say,
For very love, Thy sacred name
A thousand times a day.
(Chorus)
Jesus, Lord, with me abide;
I rest in Thee, whate'er betide;
Thy gracious smile is my reward;
I love, I love Thee, Lord!
2. I love Thee so I know not how
My transports to control;
Thy love is like a burning fire
Within my very soul.
3. For Thou to me art all in all;
My honor and my wealth;
My heart's desire, my body's strength,
My soul's eternal health.
4. Burn, burn, O love, within my heart,
Burn fiercely night and day,
Till all the dross of earthly loves
Is burned, and burned away.
5. O light in darkness, joy in grief,
heaven's life on earth;
Jesus, my love, my treasure, who
Can tell what Thou art worth?
6. What limit is there to this love?
Thy flight, where wilt Thou stay?
On, on! Our Lord is sweeter far
Today than yesterday.

169

1. 耶稣，耶稣，我的性命，因为爱的缘故，
求原谅我，将你圣名，日念千遍不住。
耶稣，耶稣，最爱救主，无人无物与你比拟，
你的笑容是我欢喜，我爱，…爱你，…你，…主。
2. 我心爱你，不知如何约束我的奇乐；
你爱有如一团热火，使我心中火热。
耶稣，耶稣，最爱救主，无人无物与你比拟，
你的笑容是我欢喜，我爱，…爱你，…你，…主。
3. 因你是我一切一切、我的倚靠、食粮、
我心“羡慕、”我身医药、我魂永远力量。
耶稣，耶稣，最爱救主，无人无物与你比拟，
你的笑容是我欢喜，我爱，…爱你，…你，…主。
4. 烧、烧，哦爱，在我心怀，日夜厉害的烧，
直至所有其他的爱烧到无处可找。
耶稣，耶稣，最爱救主，无人无物与你比拟，
你的笑容是我欢喜，我爱，…爱你，…你，…主。
5. 暗中之光、忧中之乐、天在地上开始；耶稣，
你是我爱、我歌，有谁知你价值！
耶稣，耶稣，最爱救主，无人无物与你比拟，
你的笑容是我欢喜，我爱，…爱你，…你，…主。
6. 这爱将受什么限制？要到那里停止？进、进，
我主，甘甜价值今日远胜昨日。
耶稣，耶稣，最爱救主，无人无物与你比拟，
你的笑容是我欢喜，我爱，…爱你，…你，…主。